

# あらかわ



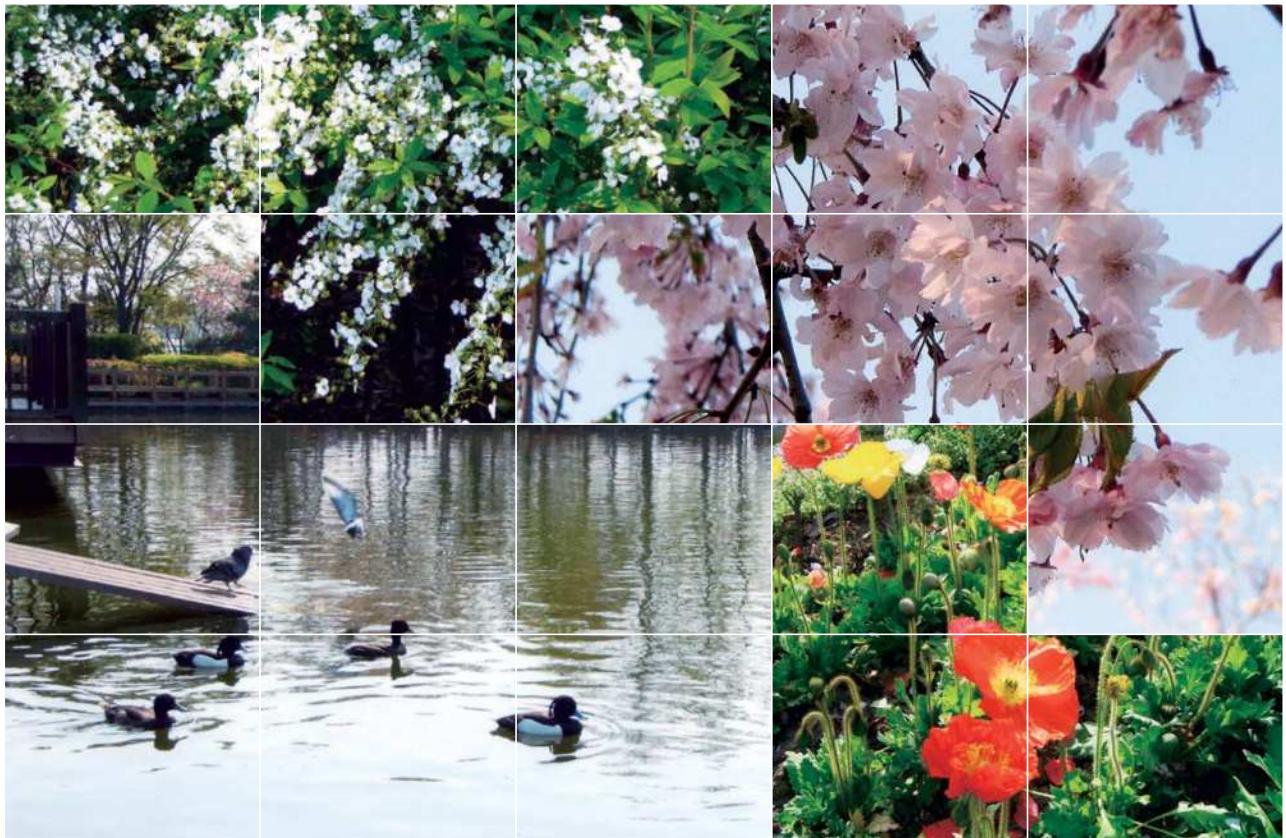
# 区議会だより

No.184

平成18年4月23日発行

編集・発行／荒川区議会 ホームページアドレス <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>  
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 電話03-3802-3111（代表）

平成18年第1回定例会号



区議会第1回定期会が、2月14日から3月10日までの25日間の会期で開かれました。区長の平成18年施政方針説明の後、本会議の1日目と2日目には、7人の議員から区政全般にわたり一般質問が行われました（要旨は2・3面に掲載しています）。本定例会では、議案49件が提出されました。このうち平成18年度予算補正予算3件は、予算に関する特別委員会を設置して審査を行いました。（議案の審議結果は8面に掲載しています）。また、本定例会では、永年在職議員（25年以上）として志村博司議員の表彰を決議しました。

区議会第1回定期会

平成18年度一般会計予算  
ほか3特別会計予算を可決

掲載記事のご案内

定例会日程

2面・3面

区政のことときく  
一般質問旨  
1日目  
並木一元議員  
武藤文平議員  
相馬堅議員  
守屋誠議員  
尚志会

2面  
片山浩議員  
浅川喜文議員（新星クラブ）  
茂木弘議員（正論の会）  
（公明党）  
（自民党）  
（共産党）  
（民進党）

2月14日 本会議  
2月15日 本会議  
2月17日 総務企画委員会  
2月16日 議会運営委員会  
2月20日 福祉・地域振興委員会  
建設環境委員会  
文教委員会  
2月22・23・24・27・28日 特別委員会

4面・5面  
区長の施政方針説明  
予算審査の概要  
予算審査の概要  
主な締めくり総括質疑  
予算の審査経過  
予算に対する各会派の討論  
(続き)

3月2・3・6日 予算に関する特別委員会  
3月7日 本会議  
3月1日 特別委員会  
2月20日 福祉・地域振興委員会  
建設環境委員会  
文教委員会  
2月22・23・24・27・28日 特別委員会

8面  
議案の審議結果  
EED講習会  
議案の審議結果  
8面  
委員会活動  
予算に対する各会派の討論  
(続き)  
議会運営委員会  
・常任委員会  
・特別委員会

3月8日 福祉・地域振興委員会  
3月10日 本会議  
3月10日 永年在職議員表彰

# 区政の今を振り返る

## 般質問要旨

新年度予算編成の基本姿勢と  
開発者優先の規制緩和の見直しついて

### 区民の健康増進策と荒川区の中央図書館構想について



並木一元  
(自民党)

区民の健康増進策について

健康増進の取り組みを進めていくにあたっては、客観的な指標の確立や民間の専門家を活用した施策を積極的に進めるべきである。

また、区民の健康づくりの取り組みを支援する環境整備が区の主な役割と考えるが、区の考え方と施策を問う。

答

区では健康づくりを重要策と位置付け、今後5年間で65歳未満の早世を10%減らし、健康寿命を10年延ばすという数値目標を設定した。このため、今回の予算では、早世予防のための働き盛世の肥満、タバコ対策と、健康管理延伸のための介護予防対策を盛り込んでいる。また区民の専門家の力を結集した事業などを取り組む。

問

要介護状態となることを防止するためには、早

く

答

この事業は介護予防

の重要性を周知するために、

○環境政策について

○平成18年度財政計画

○予算の向上

○環境政策について

## 新税の導入と住宅建設における企業者責任について



守屋 誠  
(尚志会)

【区財政の改革論】として、この新税の導入について、安定期的な税財源の充実・確保は、基礎的自治体として、自主的・自立的な行政運営のためには必要不可欠であるが、荒川区の歳入の構成割合では国庫補助金や特別区財政調整交付金への依存度が高く、自主財源に乏しい。そこで、環境破壊につながるようなマンション建設に対し、販売価格の10%を「(仮称)荒川環境税」として徴収する新税を導入し、自主財源の拡充を図つてはどうか。また、税の使途については、塗装外目的税と位置付け、教育施設や福祉施設等の建設費をはじめ、駐輪場の建設費や公園の建設費等に使用してはどうか。

【答】 新税の導入については、(1)販売価格に転嫁され、区民の負担増につながる恐れがある。(2)関係する業界や区民の理解を得るためにも充分な調査、研究の期間が必要である。(3)現在、三位一体改革により地方への外断熱工法による普及啓発の有効性を検証し、して導入してはどうか。

【答】 外断熱は既存施設の老朽化が問題であるが、まだ耐用年数があるが、なかなか駆除する意欲はない。また、既存施設の老朽化による危険性が問題であるが、まだ駆除する意欲はない。

【答】 新星クラブ(片山浩)の提案の内容は街づくりを進める手法として、また、自家財源の確保という観点から大変示唆に富むものであると受け止める。今後関係部門と連携を図り、調査、研究していくたい。

【答】 事業者の取組みに対する評価ができるが、十分でない。

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の小・中学校のさらなる学力向上について ○本庁舎のサービス向上策について

【区財政の改革論】として、この新税の導入について、安定期的な税財源の充実・確保は、基礎的自治体として、自主的・自立的な行政運営のためには必要不可欠であるが、荒川区の歳入の構成割合では国庫補助金や特別区財政調整交付金への依存度が高く、自主財源に乏しい。そこで、環境破壊につながるようなマンション建設に対し、販売価格の10%を「(仮称)荒川環境税」として徴収する新税を導入し、自主財源の拡充を図つてはどうか。また、税の使途については、塗装外目的税と位置付け、教育施設や福祉施設等の建設費をはじめ、駐輪場の建設費や公園の建設費等に使用してはどうか。

【答】 提案の内容は街づくりを進めることの目的の財源に充てるために課す地方税

【答】 地方公共団体が特定の目的の財源に充てるために課す地方税

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の安全部など、企業としての社会的責任を果たす役割があることを事業者に認識させるべきである。荒川区の安心・安心社会の構築のため、事業者が環境担保責任保険への強制加入や周辺環境整備などの協力義務を課

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の震災対策 ○荒川区の小・中学校のさらなる学力向上について ○本庁舎のサービス向上策について

【答】 安全・安心社会構築のための住宅建設における企業者責任について、最近、荒川区ではマンション建設が急増しているが、事業者が環境担保責任をしっかりと果たせるかどうかが心配である。また、建築紛争予防条例や開発指導要綱、「荒川ルール」の創設など、周辺住民との協議や周辺環境との調和を図つたが、事業者が地域に対する貢献意欲が少ないと住民要望は実現しない。周辺環境に対する配慮など、企業としての社会的責任を果たす役割があることを事業者に認識させるべきである。荒川区の安心・安心社会の構築のため、事業者が環境担保責任保険への強制加入や周辺環境整備などの協力義務を課

【答】 公共施設整備の負担が増加している。このため、ご提案の法定外目的税の検討などを含め、事業者へのさらなる協力要請の可能性について、今後検討していく。

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の震災対策 ○常磐線南千住駅北口改札口(北千住寄り)の開設 ○日暮里駅前、南地域の「街づくり検討会」の創設 ○都電の花電車を観光・産業資源として活用すべき。

【答】 和歌の創作活動を小規模で実施する計画について、今後検討していく。

【答】 浅川喜文(正論の会)の評価ではない。職務範囲内の業務に対する手当と考えられる。

【答】 学校教育について、特許権登録制度を実施する計画について、今後検討していく。

【答】 習熟度別学習、学校に配置すべきである。

【答】 教育について、アシスタンツ(ティーチング)修も継続的・計画的に行うべきと考えている。

【答】 すべてを考えるがどうか。事業者の環境担保責任について、最近、荒川区ではマンション建設が急増しているが、事業者が環境担保責任をしっかりと果たせるかどうかが心配である。また、建築紛争予防条例や開発指導要綱、「荒川ルール」の創設など、周辺住民との協議や周辺環境との調和を図つたが、事業者が地域に対する貢献意欲が少ないと住民要望は実現しない。周辺環境に対する配慮など、企業としての社会的責任を果たす役割があることを事業者に認識させるべきである。荒川区の安心・安心社会の構築のため、事業者が環境担保責任保険への強制加入や周辺環境整備などの協力義務を課

【答】 公共施設整備の負担が増加している。このため、ご提案の法定外目的税の検討などを含め、事業者へのさらなる協力要請の可能性について、今後検討していく。

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の震災対策 ○常磐線南千住駅北口改札口(北千住寄り)の開設 ○日暮里駅前、南地域の「街づくり検討会」の創設 ○都電の花電車を観光・産業資源として活用すべき。

【答】 和歌の創作活動を小規模で実施する計画について、今後検討していく。

【答】 習熟度別学習、学校に配置すべきである。

【答】 教育について、アシスタンツ(ティーチング)修も継続的・計画的に行うべきと考えている。

【答】 合う力、思考力や想像力を養う教育を展開しているが、今後は和歌を活用した指導等を行い、考える力、表現力を育成すべき。



## 職員の特殊勤務手当、中長期研修と学校教育について



浅川 喜文  
(正論の会)

【答】 新星クラブ(片山浩)の提案の内容は街づくりを進めることの目的の財源に充てるために課す地方税

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の震災対策 ○常磐線南千住駅北口改札口(北千住寄り)の開設 ○日暮里駅前、南地域の「街づくり検討会」の創設 ○都電の花電車を観光・産業資源として活用すべき。

【答】 学校教育について、特許権登録制度を実施する計画について、今後検討していく。

【答】 習熟度別学習、学校に配置すべきである。

【答】 教育について、アシスタンツ(ティーチング)修も継続的・計画的に行うべきと考えている。

【答】 職員の特殊勤務手当廃止と中長期研修の計画的実施について、西川区政の職員定数削減や給与適正化の取り組みは評価できるが、十分でない。

【答】 職員の特殊勤務手当廃止と中長期研修の計画的実施について、西川区政の職員定数削減や給与適正化の取り組みは評価できるが、十分でない。

【答】 職員の特殊勤務手当廃止と中長期研修の計画的実施について、西川区政の職員定数削減や給与適正化の取り組みは評価できるが、十分でない。

【答】 その他の質問項目 ○荒川区の震災対策 ○常磐線南千住駅北口改札口(北千住寄り)の開設 ○日暮里駅前、南地域の「街づくり検討会」の創設 ○都電の花電車を観光・産業資源として活用すべき。

【答】 学校教育について、特許権登録制度を実施する計画について、今後検討していく。

【答】 習熟度別学習、学校に配置すべきである。

【答】 教育について、アシスタンツ(ティーチング)修も継続的・計画的に行うべきと考えている。

【答】 合う力、思考力や想像力を養う教育を展開しているが、今後は和歌を活用した指導等を行い、考える力、表現力を育成すべき。

【答】 すべてを考えるがどうか。事業者の環境担保責任について、最近、荒川区ではマンション建設が急増しているが、事業者が環境担保責任をしっかりと果たせるかどうかが心配である。また、建築紛争予防条例や開発指導要綱、「荒川ルール」の創設など、周辺住民との協議や周辺環境との調和を図つたが、事業者が地域に対する貢献意欲が少ないと住民要望は実現しない。周辺環境に対する配慮など、企業としての社会的責任を果たす役割があることを事業者に認識させるべきである。荒川区の安心・安心社会の構築のため、事業者が環境担保責任保険への強制加入や周辺環境整備などの協力義務を課

【答】 安全・安心社会構築のための住宅建設における企業者責任について、最近、荒川区ではマンション建設が急増しているが、事業者が環境担保責任をしっかりと果たせるかどうかが心配である。また、建築紛争予防条例や開発指導要綱、「荒川ルール」の創設など、周辺住民との協議や周辺環境との調和を図つたが、事業者が地域に対する貢献意欲が少ないと住民要望は実現しない。周辺環境に対する配慮など、企業としての社会的責任を果たす役割があることを事業者に認識させるべきである。荒川区の安心・安心社会の構築のため、事業者が環境担保責任保険への強制加入や周辺環境整備などの協力義務を課

【答】 合う力、思考力や想像力を養う教育を展開しているが、今後は和歌を活用した指導等を行い、考える力、表現力を育成すべき。

【答】 すべてを考えるがどうか。事業者の環境担保責任について、最近、荒川区ではマンション建設が急増しているが、事業者が環境担保責任をしっかりと果たせるかどうかが心配である。また、建築紛争予防条例や開発指導要綱、「荒川ルール」の創設など、周辺住民との協議や周辺環境との調和を図つたが、事業者が地域に対する貢献意欲が少ないと住民要望は実現しない。周辺環境に対する配慮など、企業としての社会的責任を果たす役割があることを事業者に認識させるべきである。荒川区の安心・安心社会の構築のため、事業者が環境担保責任保険への強制加入や周辺環境整備などの協力義務を課

平成18年第1回定期会の開会にあたり、私の区政運営に関する所信の一端を申し上げます。

私は、「区政は区民を幸せにするシステムである」というドメインを掲げ、区政の基本的な考え方や領域を明らかにし、これに基づき区政運営を取り組んでいます。

「区域だからできること」、この区政の中核となる部分にしつかりと軸足を置き、その上で社会経済の変化に的確に対応し、常に公務を革新させていくことが、区民サービスの向上につながると考えます。こうした仕事を通じて、社会に暗い影を落す不信心の芽を一つひとつ丁寧に摘み取り、信頼感と愛情に溢れた地域社会を形成していくことをめざし、私の任期の折り返し点を迎える、平成18年度の区政を

各分野の主要施策としては、  
産業・観光の分野では、産  
学官連携交流事業、中小機  
構サテライト事業、日暮里  
区政運営に積極的に取り組  
んでまいります。

国語力の向上、教育ビジョンの策定、ヴィーラン市ドナウシユタット区提携十周年記念事業等を実施します。健康・福祉の分野では、禁煙治療、ロックラム半額補助、再開発事業、区民主主体の街なか花壇づくり事業等を実施強化します。まちづくりの分野では、南千住西口駅前地区では、南千住駅前地区の開発

# 区長の施政方針説明 (一部抜粋・要旨)

平成18年第1回定例会の開会にあたり、私の区政運営に関する所信の一端を申し上げます。

実りあるものとしていく決意であることをここに表明いたします。

そうした基本的な考え方に基づき、平成18年度予算を「財政構造改革を一層推進するとともに、区民の幸せを実現するためにさらなる前進

纖維街活性化支援事業、観光振興課監修を実施します。子育ての分野では、準夜間小児初期救急医療事業、保健園の給食サービスの充実、学童クラブ事業の充美等に取り組みます。教育・文化の分野では、学校図書館の充実、安全安心バトロールカーの運行、通所サービス利用者の食事代に対する区独自補助、障害者雇用支援事業等を実施します。防犯・防災の分野では、学校への防犯カメラ設置、園児安全推進員の配置、

# 平成18年度 予算を可決

平成18年度一般会計予算ほか3特別会計予算及び平成17年度補正予算3件は、「予算に関する特別委員会」(議長を除く全議員で構成・委員長=菅谷安男、副委員長=萩野勝)を設置し、2月22日から3月6日まで審査を行い、いずれも可決されました。



## 主な総括質疑

		主な総括質疑	
自 民 党	齊藤 桜紀 委員	* 子どもたちの学習の場の充実について	片山 浩 委員
公 明 党	吉田 謙子 委員	* 都区制度改革の協議経過について	新 星 クラブ
尚 志 会	小坂 英一 委員	* 平成18年度予算について	正 論 の 会
* 子育て支援策として、一 ついて	* 荒川区独自の子育て環境整備計画と在宅育児家庭への助成について	* 荒川区の平日午後間小児救急診療所の内容、特徴について	* 荒川区の低価格入札・契約の弊害について
吉田 謙子 委員	* 国語力向上について	* 増税などで負担増となる高齢者への負担軽減策について	* 区職員の特殊勤務手当全廃について
安 部 千 三 子 委員	* 学校図書館について	* 子ども医療費の助成拡大について	浅川 嘉文 委員
共 産 党	* 教育ビジョンの策定	* 税制改正による負担軽減策について	齊藤 桜子 委員
元 気 ク ラ ブ	* 「教育ビジョン」の策定	* 増税などで負担増となる高齢者への負担軽減策について	
新 星 クラブ	* 荒川区の低価格入札・契約の弊害について	* 区職員の特殊勤務手当全廃について	
片 山 浩 委員			

## 予算の審査経過

**予算の審査経過**

2月22日(水)

- 平成17年度一般会計補正予算(第6回)、国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)、介護保険事業特別会計補正予算(第1回)審査
- 予算大綱説明(助役)
- 総括質疑(7会派)
  - ※主な質問項目は別掲
- 一般会計歳出審査
  - (議会費 総務費)
- 総括質疑(7会派)
- 一般会計歳出審査
  - (総務費)
- 一般会計歳出審査
  - (総務費)
- 2月23日(木)
- 一般会計歳出審査
  - (総務費)
- 2月24日(金)
- 一般会計歳出審査
  - (総務費)
- 2月27日(月)
- 一般会計歳出審査
  - (総務費 民生費・衛生費)
- 2月28日(火)
- 一般会計歳出審査
  - (衛生費 環境清掃費・産業経済費)
- 3月2日(木)
- 一般会計歳出審査
  - (産業経済費・土木費)
- 3月3日(金)
- 一般会計歳出審査
  - (土木費 教育費・公債費・諸支出金・予備費)
- 3月4日(土)
- 一般会計歳出審査
  - (括審査)
- 3月6日(月)
- 締めぐり総括質疑(7会派)
- 主な質問項目は別掲
- 一般会計予算修正案(共産党提出)審査
- 採決の結果 否決
- 一般会計予算原案
- 採決の結果 可決
- 介護保険事業特別会計予算、老人保健医療特別会計予算審査
- 採決の結果 可決

# 平成18年度 予算の概要

単位：千円

	平成18年度 予算額	平成17年度 予算額	増減	増減率(%)
一般会計	84,830,000	75,260,000	9,570,000	12.7
特別会計				
国民健康保険事業	22,839,000	22,146,000	693,000	3.1
老人保健医療	16,407,000	17,566,000	△1,159,000	△6.6
介護保険事業	10,981,000	10,159,000	822,000	8.1
計	135,057,000	125,131,000	9,926,000	7.9



# 平成18年度予算をこう評価する

## 各会派討論のあらまし

3月10日の本会議において、平成18年度一般会計予算について各会派から討論が行われました。ここではその要旨をお知らせします。

### 賛成

重点政策推進のための事業を評価、強固で弾力的な財政基盤の確立を要望

自民党

平成18年度荒川区一般会計予算に賛成の討論を行つ。

我が国の経済は、構造改革を進めた効果により、ようやく景気回復がなされつつある。しかし、荒川区の中小零細企業はいまだに苦しい状況にあり、区税収入の低迷など、財政運営にも大きな影響を及ぼしている。

我が区議団は、平成18年度予算に賛成する。予算は、構造改革を進めた効果により、ようやく景気回復がなされつつある。しかし、荒川区の中小零細企業はいまだに苦しい状況にあり、区税収入の低迷など、財政運営にも大きな影響を及ぼしている。

賛成  
行財政改革の強化推進、区民施策の充実を図り、魅力ある荒川区に

公明党

平成18年度一般会計予算に賛成する。内閣府の発表では、「景気は回復している」とのことだが、区内産業は、依然厳しい状況にある。こうした中、区民ニーズに応えるべ

るよう期待する。  
3月10日の本会議において、平成18年度一般会計予算について各会派から討論が行われました。ここではその要旨をお知らせします。

### 対立

区民の暮らしを守る立場にたつた予算編成と区政執行を

共産党

重点政策推進のための事業を評価する。次に主な施策について述べる。

事業では融資面での充実

を図るなどの支援策を進めることで、区内産業が活性化し、さらに区内の担税力が向上することを期待する。

入札契約制度では、区内企業に配慮した上で、公正で適正な価格の入札、契約と

リの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システム

の充実を評価する。

防災・防犯対策では、災害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

初期救急医療体制の確保等を評価する。

産業振興策は、産官学の連携により、産業の活性化

が推進される。融資事業は、国債利政策の動向を見据えた柔軟な対応を要する。

防災・防犯対策では、災害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら

に小・中学校の「二期制導入や食育の推進を要望する。

保健・福祉では、がん予

防セ

ン建設のルール化は大切な問題であり、建築競争の防

止や地域環境の保全に役立てる。

福祉健康では、保健所と

がん検診のサービスを低下させない利用者本位の検査

を要望する。がん予防セン

ターレンジ接地への建物の建設

への率先導入・アスベスト

対策推進等を評価する。

その他、行政評価システ

ムの充実を評価する。

防災・防犯対策では、災

害時の初動態勢の充実、洪

水ハザードマップ作成、全

保育園への園児安全推進

施設としてのふれあい寄

りの効いた予算を編成した。

教育では、荒川区教育ビジョンの策定、学校図書館の充実等を評価する。さら





# AED講習会を受講



平成18年3月7日、AED講習会が実施され、区議会議員が受講し、AED操作法や心肺蘇生法を学びました。AED(自動体外式除細動器)は、心臓突然死の原因の一つである、心臓の心室細動が発生した場合に心臓に電気ショックをもって、心臓の機能を回復させる装置です。

荒川区では、区の112施設にAEDが設置されています。



**永年在職議員表彰**

志村博司議員が、平成18年2月14日の本会議において、区議会の決議により永年在職議員として表彰されました。これは、区議会議員として在職25年以上にわたる区政への功労に対して表彰されたものです。



## 議案の審議結果

平成18年第1回定例会

○賛成 ×反対 太字は討論のあったことを示す

会派名・結果 (数字は、会派員数)										会派名・結果 (数字は、会派員数)									
議案番号・議案名										議案番号・議案名									
自民党荒川区議会議員団		日本共産党荒川区議会議員団		新星クラブ		あらかわ元気クラブ		自民党正論の会		自民党荒川区議会議員団		日本共産党荒川区議会議員団		新星クラブ		あらかわ元気クラブ		自民党正論の会	
11	6	5	4	2	1	1	1	1	1	11	6	5	4	2	1	1	1	1	1
<b>議員提出議案(6件)</b>										<b>議員提出議案(6件)</b>									
第1号	荒川区就学援助条例	×	×	○	×	○	○	×	否決	第19号	荒川区立がん予防センター条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第2号	荒川区子ども医療費助成条例	×	×	○	×	○	○	×	否決	第20号	荒川区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第3号	荒川区重度要介護高齢者福祉手当条例	×	×	○	×	×	○	×	否決	第21号	平成17年度荒川区一般会計補正予算(第6回)	○	○	○	○	○	○	○	可決
第4号	荒川区住宅リフォーム区内施工業者仕事づくり条例	×	×	○	×	×	○	×	否決	第22号	平成17年度荒川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	可決
第5号	荒川区議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	×	×	否決	第23号	平成17年度荒川区介護保険事業特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	可決
第6号	荒川区議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第24号	平成18年度荒川区一般会計予算	○	○	×	○	○	×	○	可決
<b>区長提出議案(43件)</b>										<b>区長提出議案(43件)</b>									
第1号	荒川区国民保護協議会条例	○	○	×	○	※1	×	○	可決	第27号	平成18年度荒川区介護保険事業特別会計予算	○	○	×	○	○	×	○	可決
第2号	荒川区国民保護対策本部及び緊急対応事態対策本部条例	○	○	×	○	※2	×	○	可決	第28号	尾久第六小学校増築工事請負契約の一部を変更する契約	○	○	○	○	○	○	○	可決
第3号	荒川区健康・福祉基金条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第29号	財産の取得(心臓衝撃装置)について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第4号	荒川区公共施設等整備基金条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第30号	荒川区立荒川授産場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第5号	荒川区障害者介護給付費等の支給に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第31号	荒川区立荒川生活実習所の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	×	○	可決
第6号	荒川区組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	○	可決	第32号	荒川区立荒川福祉作業所の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	×	○	可決
第7号	荒川区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決	第33号	特別区人事及び厚生事務組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	○	可決
第8号	公益法人等への荒川区職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第34号	東京二十三区清掃協議会規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	○	可決
第9号	荒川区附属機関の構成員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決	第35号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて(宇津井洋子氏)	○	○	○	○	○	○	○	選当との意見
第10号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第36号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて(新田知子氏)	○	○	○	○	○	○	○	選当との意見
第11号	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第37号	荒川区と済州市との友好都市提携について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第12号	職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第38号	荒川区と大連市中山区との友好都市提携について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第13号	幼稚園教職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第39号	荒川区児童見守り条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第14号	荒川区立心身障害者福祉センター条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決	第40号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第15号	荒川区立知的障害者支援施設条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決	第41号	荒川区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決
第16号	荒川区立障害者グループホーム条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第42号	荒川区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決
第17号	荒川区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決	第43号	荒川区立がん予防センター条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第18号	荒川区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第44号	荒川区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決

\*1賛否両論あり、反対討論あり \*2賛否両論あり